

## 7 指定文化財の保存整備(国庫補助事業)

指定文化財の保存整備等を図るため、北海道教育委員会・市町村教育委員会などが主体となって国庫補助を活用し、重要文化財の建物や、歴史資料の保存・修理、史跡・名勝の保存・整備の事業を行いました。

### (1) 重要文化財

#### ● 建造物

種 別	名 称	事 業 内 容	事 業 者
重要文化財 (建造物)	旧函館区公会堂	旧函館区公会堂は明治 39 年(1906)に集会所等として工事費の大半を豪商相馬哲平の寄付により建てられました。2 階のバルコニーからの絶景と和と洋が融合した優れた意匠で観光客に人気が高い建造物です。 令和 2 年度は、構造補強、部分修理及び防災設備の更新を行い、一連の工事が完了しました。	函 館 市
重要文化財 (建造物)	大谷派本願寺 函館別院本堂 ほか 4 棟	真宗大谷派函館別院は明治 40 年(1907)の函館大火で堂宇を焼失した後に、鉄筋コンクリート造で再建された寺院建築です。 鉄筋コンクリート造建築の初期の遺構で、伝統様式を再現した最初の寺院建築として、高い歴史的価値があります。 令和 2 年度は、本堂ほか 4 棟の調査工事を行いました。	真宗大谷派 函館別院
重要文化財 (建造物)	旧花田家番屋	旧花田家番屋は明治38年(1905)に設置され、北海道に残る大型鯨漁場建築の数少ない遺構で、ヤン衆(雇漁夫)の宿泊設備がよく残っており、北海道の風土色にあふれる建築で盛時の鯨漁を知る好資料です。 令和 2 年度は、保存活用計画の策定を行いました。	小平町
建造物	余市町近代和風 建築等総合調査	昭和 9 年(1934)年創設のニッカウキスキー(株)北海道工場の敷地内に存する、同工場創設当時の事務所棟等の昭和10年代以降の趣を残す建物群について、構造、修理履歴等の概況調査を行いました。	余市町



重要文化財「旧函館区公会堂」(函館市)



重要文化財「大谷派本願寺函館別院本堂」  
(函館市)



重要文化財「旧花田家番屋」(小平町)



「ニッカウキスキー北海道工場  
(麦芽倉庫・プレコン室)」(余市町)

● 美術工芸品

種別	名称	事業内容	事業者
重要文化財 (考古資料)	北海道上之國 勝山館跡出土品	北海道上之國勝山館跡出土品は、15～16世紀(室町時代～安土・桃山時代)の城館跡から出土した、木製品、漆器、金属製品、骨角製品、繊維製品などからなる貴重な考古資料です。 令和2年度は、破損物の保存修理事業及び公開・保存を目的とした、保存台及び保存箱の製作を行いました。	上ノ国町
重要文化財 (考古資料)	北海道船泊遺跡 出土品	縄文時代後期中葉の集落跡と集団墓地、及び作業場跡等から出土した副葬品で、とりわけ貝製品には、房総半島以南に生息するタカラ貝など、遠隔地から搬入された貝類を素材とした装身具が含まれ、当時の広域な物資交易をよく示す、貴重な資料となっています。 令和2年度は、破損物の保存修理及び公開・保存を目的とした保存箱の製作を行いました。	礼文町

重要文化財 (歴史資料)	開拓使文書	<p>開拓使文書は、開拓使札幌本庁、その前身の箱館府等において、作成、収受、編綴された近代行政文書であり、明治政府による北海道の近代化の諸政策を知る上での貴重な資料です。</p> <p>平成 27 年度から令和 5 年度の 9 年間の計画で、破損した原本の保存修理事業を行っています。</p>	北海道
-----------------	-------	--	-----



重要文化財「北海道上之國勝山館跡出土品」(上ノ国町)



重要文化財「北海道船泊遺跡出土品」  
(礼文町)



同左のうち貝平玉



重要文化財「開拓使文書」(北海道)

(2) 重要伝統的建造物群保存地区・重要文化的景観

種 別	名 称	事 業 内 容	事 業 者
重要伝統的建造物群保存地区	函館市元町末広町重要伝統的建造物群保存地区	<p>函館市元町末広地区は旧外国公館や寺院・教会、レンガ造の倉庫群、上下和洋折衷の町家などが建ちならび、異国情緒の濃い町並みを形成しています。</p> <p>この歴史的な町並みを大切に守るため、選定となった平成元年度から建築物所有者の理解と協力を得ながら、伝統的建造物の修理、一般建築物の修景、環境物件の復旧などを継続的に行っています。</p> <p>令和2年度は、茶房菊泉及び旧相馬家住宅附属板塀の修理事業を行いました。</p>	函館市
重要文化的景観	アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観	<p>「アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観」は、アイヌ文化の諸要素を現在に至るまでとどめながら、開拓期以降の農林業に伴う土地利用がその上に展開することによって、多文化の重層としての様相を示す極めて貴重な文化的景観です。</p> <p>令和2年度は、追加選定に向けた調査や普及啓発活動を進めました。</p>	平取町

○函館市元町末広町重要伝統的建造物群保存地区（函館市）



茶房菊泉



旧相馬家住宅附属板塀

○沙流川流域の文化的景観（平取町）



チァサンケ（舟下ろしの儀式）

### (3) 史跡・名勝・天然記念物

種別	名称	事業内容	事業者
特別史跡	五稜郭跡	<p>五稜郭は箱館奉行所の防御施設として元治元年(1864)に完成し、日本の建築・土木技術の伝統と西欧の城塞設計の思想が融合した特色ある城郭です。</p> <p>令和2年度は、石垣の修理と石垣定点調査等を行いました。</p>	函館市
史跡	松前氏城跡 福山城跡 館城跡 のうち福山城跡	<p>福山城は松前城とも呼ばれ、安政元年(1854)に完成した城です。海からの攻撃に備えた台場(砲台)が城内外にあり、また城跡の背後には藩政時代から続く寺町が今も残ります。</p> <p>令和2年度は、危険木などの伐採、石垣の現状把握を行いました。</p>	松前町
史跡	入江・高砂貝塚	<p>入江・高砂貝塚は噴火湾を望む台地上に隣接して位置し、当時の生業、縄文人の形質や葬法などを知る上で重要な貝塚です。</p> <p>令和2年度は、展示施設の改修、ガイダンス施設の増築等を行い、一連の整備が完了しました。</p>	洞爺湖町
史跡	常呂遺跡	<p>常呂遺跡は常呂川河口付近からサロマ湖東岸に及ぶ広大な遺跡で、地表に窪みとして残る竪穴住居跡は2,700ヶ所を超え、独特の景観を作り出しています。</p> <p>令和2年度は、竪穴住居1軒の復元整備に着手し、トコロチャシ跡遺跡群における整備の実設計を行いました。</p>	北見市
史跡	カリンバ遺跡	<p>カリンバ遺跡は縄文時代の大規模な墓地で、漆製品等の豊富な副葬品が出土しています。</p> <p>令和2年度は、水文環境調査の実施及び危険木の伐採を行いました。</p>	恵庭市

史 跡	垣ノ島遺跡	垣ノ島遺跡は縄文時代早期前半から後期後半にかけて集落の選地や変遷が捉えられる拠点的な集落遺跡で、南北 200m 東西 130m 大規模な盛土遺構が存在します。 令和 2 年度は、園路・広場や管理施設等整備を行い、史跡の整備が完了しました。	函館市
史 跡	上之国館跡のうち勝山館跡、花沢館	上之国館跡は 15 世紀に和人の拠点として設けられた、北海道では数少ない中世城館の変遷がうかがえる史跡です。 令和 2 年度は、整備基本計画の策定作業を行い、整備検討委員会を開催しました。	上ノ国町
史 跡	旧島松駅通所	旧島松駅通所は明治 6 年札幌本道の開発に伴って設置され、明治以降最も早く設置された主要道沿いの駅通所で、北海道開拓・交通史を伝える史跡です。 令和 2 年度は、整備基本計画の策定作業を行い、建物の耐震診断予備調査を行いました。	北広島市
史 跡	鷺ノ木遺跡	鷺ノ木遺跡は縄文時代後期の大規模な環状列石、竪穴墓域などが発見されており、縄文時代の墓制・祭祀を考える上で重要な遺跡です。 令和 2 年度は、環状列石周辺の詳細測量調査及び整備委員会を開催しました。	森町
史 跡	国泰寺跡	国泰寺跡は江戸時代後期の蝦夷三官寺の一つで、蝦夷地における特異な歴史的役割を果たした重要な寺で、境内は江戸時代のたたずまいを伝えています。 令和 2 年度は、史跡指定地内の側溝蓋の設置工事を行いました。	厚岸町
史 跡	キウス周堤墓群	キウス周堤墓群は縄文時代後期の集団墓地で、地面を円形に掘りくぼめその土を周囲に環状に積み上げて構築した北海道に固有の墓地遺構です。 令和 2 年度は、整備基本計画策定作業、国道の交通量調査を行いました。	千歳市

史 跡	白老仙台藩陣屋跡	<p>白老仙台藩陣屋跡は、白老から知床岬まで警備を命ぜられた仙台藩が設置した拠点の跡で、幕末北辺防備の遺跡として重要です。</p> <p>令和２年度は、保存活用計画を策定しました。</p>	白老町
特別天然記念物	阿寒湖のマリモ	<p>世界でここにしか残されていない大規模な球状マリモの群集ですが、水草が増え、生息環境の悪化が心配されています。</p> <p>令和２年度は、マリモの生育に悪影響を及ぼすといわれている水草の除去、その効果の検証、今後の水草管理の方法について調査を行いました。</p>	釧路市
特別天然記念物	野幌原始林	<p>野幌原始林は野幌丘陵に所在するトドマツと落葉広葉樹を主体とする針広混交林の原生林で、令和元年に範囲が追加指定されました。</p> <p>令和２年度は、追加指定地の現況調査を実施し、専門家による委員会で調査方法などを検討しました。</p>	北広島市
特別天然記念物	アポイ岳高山植物群落	<p>アポイ岳は日高山脈の南端付近の西海岸寄りに位置し、かんらん岩という特殊な土壌条件や、海霧や強風の影響等により、数多くの高山植物が生育しています。</p> <p>令和２年度は、高山植物植生の回復に必要な調査等を実施し、５年間の調査結果を総括して今後のアポイ岳保全再生計画の策定に向けた提言をまとめました。</p>	様似町
天然記念物	女満別湿性植物群落	<p>女満別湿性植物群落は網走湖畔の低地に広がるハンノキ、ヤチダモ、ミズバショウなどが生育する湿性林を中心とする植物群落で、北海道低地広葉樹林が原生の形で現存する貴重な植物群落です。</p> <p>令和２年度は、保全のための基礎資料を得るため地形測量調査及び植生調査を行いました。</p>	大空町

天然記念物	西別湿原ヤチカンバ群落地	<p>ヤチカンバは、日本においては希少で特異な北方系湿性低地ツンドラ低木で、更別村と別海町の2箇所でのみ自生が確認されている貴重な植物です。西別湿原のヤチカンバ群落地は北海道指定の天然記念物です。</p> <p>令和2年度は、ボーリング調査と蘚苔類・維管束植物調査を行いました。</p>	別海町
-------	--------------	---	-----